

入學式に於ける櫻井校長の訓告

新入生徒諸子今や學年の始めに於て新に二百七十有餘の諸子を迎へたるは本校の大に悦ぶ所である茲に聊か諸子の心得らるべきことに就て申述へます抑も我
校に入りて高等の教育を受けんとするものは其直に出て、業務に従事せんとす
ると尙進んで高尚の學理を研鑽せんとするに論なく皆他日社會の中流以上に
位し國家の骨髓となり國民の先達となりて元氣を振作し文明に裨補するの責を
負はなければならぬのである而して此大責任を果すには高等の智識を要するこ
とは云ふまでもなく兼ねて又徳を備へ体力を養はなければ出来ぬことである今
や國家内外多事にして人材を要すること益々多く従て國家か望む所は翺々たる
小才子にあらすして堅實なる人物を俟つのである諸子は本校に於て學理を究め
智を磨くと同時に徳を修り体力を養ふ心掛を怠るなからんことを要するのであ
る近年學生の風紀か非常に廢頽しつゝあることは世人の大に慨歎えて措かさる
所であるが諸子は吾國有數の學校に在て高等の教育を受けつゝある人である全
國幾千萬の學徒の模範たるべき位置にある所の人である社會の囑望を荷ふ所の
人である従て自から高尚の志想を持し苟も高等學校の學生たるべき品位に關す
る如き行爲は十分に慎んで貰はなければならぬ

新來の諸子は全国各地の中學校にて養成せられた人であるからして各地皆多少其習慣風俗を異にし各中學校亦夫々特質の校風を有してれると思ふ由來我九州地方は概ね剛毅の氣象に富み質朴の風を貴ひ又禮に敦き土地柄である我校亦此を以て校風としておるので諸子は剛毅の氣象を養ひ質素を旨とし務めて奢侈贅澤の風を戒め又禮を重んじなければならぬ尤禮儀は眞に恭敬の意を以てするのである至誠の貫かざる禮は形式的の禮に過ぎない虚禮に止まるのである諸子は此意を以て師長に對し此意を以て學友に交ることが最も肝要なる事からである然し茲に聊か注意しておきたいことがあるそれは各地皆多少其風俗習慣を異にしておるよりして甲の地方にては當然とまで敢て深く怪まざることも乙の地方にては以ての外のことゝなし決えて看過せざる如きことあり従て各地より多數の人の聚るときは其觸接の際種々の誤解を生し又感情の衝突を來すこと往々免かれざる所である故に舊新の生徒諸子は互に兄たり弟たるの關係を以て相補け相戒め以て共に其調和を亂さざらんことに勉めて貰ひたいのである

新入の諸子は今や中學時代より進んで高等學校時代に移りたれば従て諸子の行爲に於てこれまでは専ら他動的なりしもの即ち他の命令に依り若くは他に依頼して爲またることもこれより自動的即ち自治的になることが多いのである諸子

は自から己の身を治め自から己の行爲を制ま爲すべきことは命令を待たず依頼心を起さず自から之を爲し且つ其行動に對ては自から其責を重んずると云ふことに深く注意して貰ひたい

茲に飲酒のことに就き特に一言して置きたいこれは新入の生徒諸子は勿論のことと在來の生徒諸子も能く聞き且つ十分に決心をして貰はなければならぬ本校は自今學生の飲酒は止めさせる方針である尤も規則を以て之を禁ずるのではない諸子の決心を促し諸子自から酒の弊害を悟り斷然酒を飲まぬと云ふ決心を以て貰ひたいのである學生中に酒を飲むことは百害ありて一利もないと思ふ抑も學生は父兄が辛苦して送る學資を仰いで勉強しておるのである而して此貴重なる學資を有害無益の飲酒に費やし酒の爲めに腦の働を遲鈍ならしめて學業の進歩を阻害せしむは種々の病源を惹起し平素の言行を亂し風紀に害ある行爲をなす遂には生涯を過るもの不幸にして其例に乏乏からぬことである或は酒は鬱を散え勞を醫するの徳ありと云ふ人もあります左様な事もありません然る學生とては必ずしも酒に依頼せざるも今一層高尚無邪氣にして有益無害なる散鬱慰勞の方法はいくらもあるとおもふ諸子が勉學の餘精神勞れ心氣鬱するときは戸外に出で、大に遊戯をなすべしですハイスポール、ロンドンテニス、フットボール皆な

備はつておる弓術部擊劍部柔道部皆な其道場を開きて諸子の來るを待ちつゝある休日には江津湖上に端艇を操縦えて氣を散すると同時に大に鉄腕を鍛ふべきである或は山野を跋渉し一團の握飯一掬の清水に大に浩然の氣を養ふべしである何も一室に閉居え暴飲暴食放歌亂舞えて財を費し健康を傷ひ風紀に害ある如き快樂を求むるの要はないのである又た假令一步を譲り此等害甚まからずとするも學生の快樂とては飲酒は最劣等の部類に屬するものと思ふ然るに酒は今日の社會に於ては冠婚葬祭吉凶慶弔の禮に用ふる習慣なるゆへ絶對的に飲まぬことは到底出來ぬことであると云ふ人もあります左様なこともありませう然しこれも各自の決心如何にあるのみで飲まないで決心すれば飲まずして通すことか出来るのである又社會も學生は酒を飲まぬものであることを認むれば飲まないで済むことである益を受くることか禮であれば之れを受けて戴けばそれにて禮は濟むのである學生の風紀紊亂は大部分酒に基因すと云ふも敢て過言ではないと思ふ或は政府は法令を以て學生の禁酒を飲する事がないとも限らぬ又學校も規則で禁酒を命する場があるかも知れない然し諸子に於て若し酒の害毒を知りたらば斷然自から止むるがよろしい法令によりて止を得ず飲まぬとか規則があるから仕方なきに止むるとか云ふが如きは實に意氣地なきことである又自

から斷然たる決心なき以上は假令法令あるも規則あるも動もすれば違犯者となり易い道理である依て諸子は此際決然飲酒を止むるがよろまい而て此の如き規則を出す必要のない様にして貰ひたいそれで學校内では時ど處どを問はず酒は嚴禁であることは申すまでもないが又諸子が各種の親睦會或は送別會又は慰勞會等の名を以て會合する場合には一切酒は用ひぬ事にまたい其他公會にあらざる場合の如きは一に諸子の決心に待ち諸子の良心の判斷に一任するのであると云ふ顔も赤らめて舍に歸る如きは他の學友に對て耻まいと云ふ風にまて貰ひたい他の學友は之を擯斥すると云ふ風にまて貰ひたいのである

序に學生の喫烟のことに就ても一言を言ふす喫烟は實に無駄なものである有害無益なものである無駄な金錢を費やえ無駄な時間を費やし又甚た不潔なものである健康にも害がある結局喫烟は一の惡習である而て此習慣が久しくなればなるほど止めにくいのである未丁年の人は法律の禁する所で幸にまて此惡習に染まぬのであるが折角良習を得たのであるから永く失はぬやうにしたい又丁年以上の人と雖も喫烟の弊害を知りたらば未だ習慣久まきに至らざる前に成るべく止むるがよろまい學生の喫烟も未丁年と丁年とに拘はらず法令の禁する所とならぬとも限らぬのである併え斯様なる法令の出つるのは實は家庭の教育の進ん

で居らぬこと、社會の制裁が薄弱であることを證明する譯で誠に残念な次第だと思ふ

終に尙一言考へておくことがある各地の學校には往々學校騒動とて誠に不祥なる現象の生ずることがある假令騒動と云ふ程に至らずとも兎に角學校に何事かゝたゞまたことわれば學生は其方へ注意を奪はれ専心勉學することが出来なくなる誠に不幸な次第である斯様な出來事の源因は一に考へて足りないが多くの學校の意思が生徒に通せず生徒の意思が學校に通せず上下相離隔考へて其間種々の誤解を生き感情相衝突考へて遂に大事に至るのが常である依て諸子は學校に對して爲めになると思ふことがわれれば何事にも腹藏なく申出づるがよろしい若し諸子の考がよろくないか若くは誤解がわれれば其説明を得て會得する所があるであらう若し又諸子の意見に考へて取るべきものがあれば學校は欣んで之を參考の材料に供する考であるされば妄に憶測考へて事に惑ひ揣摩して事を疑ふ如きことではないやうにして貰ひたい彼の處々に悪言を樂書考へ若くは匿名の書を寄せて人を誹し事を誹る如きは元來其手段が甚だ卑劣に考へて士君子のなすを耻づることであるのみならず其言ふ所が小數失意者の愚痴であるか不平者の妄言であるか又は多數生徒の意見であるか一切分らぬので少しも參考とする價値はないの

である斯の如き無責任なやり方は十分に戒めなければならぬのであるそれを果
てて上下の意思が能く相疏通し師弟の情誼が誠に親密であれば諸子は和氣霽々
の間他を顧るの用もなく他に心を奪はるゝ恐れもなく心を安んじて意を勉學に
專にすることが出来るのである誠に一刻千金と云ふ貴重なる光陰をつまらぬ事
に費やすは愚の極であると思ふ

以上述べたることの外苟も學校の安寧及び秩序に關する事又は學生の品位及び
風紀に關する事は慎重に注意して貰ひたい特に左の諸件の如きは心得違ひのな
いやうにして貰ひたい

- 一 途上に於て師長及び同學生に對する敬禮を粗略にせざる事
- 一 校外に於ては制服を着せざる時は必ず袴を着け制帽を被る事
- 一 略帽の制を亂さざる事
- 一 門戸にあらざる場處より校内に出入せざる事

茲に學年の始に際し特に諸子の心得べき事及び學校が取る所の方針の大体を訓
告して置きます而して學校は着々之れが實行を期する考である諸子も亦た大に
決心して貰ひたいのである